

時 期	年間	時 間	半日程度
難易度	★☆☆	対 象	どなたでも



ハンティングゲーム(HG)



<活動の概要>

自然の家（ふれあいホール）→島の越キャンプ場→夕日の広場→若狭自然歩道→岩の沢口グハウス→岩の沢野外炊飯場→なぎさ遊歩道→自然の家（ふれあいホール）までのコースを歩く中で、隠されている動物のカードを探し、その得点を競います。

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

活動のねらい

- 自然の中で活動をすることで、自然を身近に感じ、自然と親しむ。
- 仲間と協力し、競い合いながらチームワークを高める。
- ルールを守って行動し、安全に対する意識を高める。

準備物

自然の家で準備しているもの【場所】	個人で準備するもの	団体に準備するもの
無線機 【事務室】 熊鈴 【事務室】 動物カード 【事務室】 コース地図 【事務室】	長袖長ズボン 帽子 履き慣れた運動靴 軍手 雨具（できれば上下で分かれたもの） 飲料水（1 L以上を推奨） 等	救急用品 携帯電話 予備飲料水 等

手順

事前準備

- 実地踏査、並びに職員からの説明を受け、実施ルートを理解しておいて下さい。
- コース分岐点などの要所に指導者等を配置できるように計画してください。
- 事前に動物カードを置く場所を均等になるよう決めておいてください。
- 動物カードは、グループ数を束にして置いてください。

活動前

- 5～6人ぐらいのグループを編成してください。
- グループの1人がハンターとなり、動物カードを集めます。残りの人は、勢子（猟犬）の役割で、動物カードを探します。勢子（猟犬）は動物カードを捕ることはできません。ハンターに合図を送って捕まえてもらいます。

活動中

- 荒天（暴風、大雨、雷など）の場合は実施できないことがあります。
- コース分岐点などの要所で、随時人数確認を行ってください。
- 急病や怪我、天候悪化、道迷いなど、不測の事態が発生した場合は、自然の家まで、無線または携帯電話で、連絡を取ってください。

活動後

- 参加者の健康状態の確認（何かありましたら、すぐに事務室に報告して下さい）
- 参加者の人数の確認
- 事務室に帰着の報告

ふりかえりの視点

- 自然の中でどんなことを感じましたか？
活動を通して感じたこと・気づいたことを共有しましょう。
- グループ毎に、協力して活動を進めることができましたか？
活動を通して仲間と協力し助け合うことができた点について共有しましょう。
- どんなことに気をつけながら活動を進めましたか？
安全に気をつけることができた点について共有しましょう。

指導上の留意点

- 山の中は崖状になっている場所や階段もあります。足元には十分注意し、走ってカードを探さない。また、荷物等が崖下に落ちても、子どもたちだけで無理に取りに行かない。
- 車道に出るところなどに引率者を配置してください。
- グループごとにまとまって行動してください。
- 山の中を歩きますので、長袖、長ズボン、帽子の着用をおすすめします。
- 指導、連絡用に携帯無線機を使用してください。他団体との調整で、希望台数をお貸しできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

クマについて気をつけてほしいこと

クマに遭遇する事故を未然に防ぐため、以下のことに注意しましょう。

登山・ハイキングをされる団体に、無線・クマ鈴をお貸ししています。
出かける前に、自然の家事務室までお申し出ください。

◆クマに出会わないようにすることが一番です！

- * 活動前に、事務室で野外活動フィールドの情報を入手しましょう。
- * 森に入るときは、クマ鈴やホイッスルで音を出す、時々声を出して歩きましょう。人間の存在を知らせることでクマのほうが避けてくれます。
- * 一人で行動せず、必ずグループで行動しましょう。

◆それでも出会ってしまったら！？ 慌てない。騒がない。

- * 遠くに熊を見つけたら・・・クマの移動する方向を見定めながら、落ち着いて静かにその場を立ち去りましょう。大声を出したり、急に背中を見せて走って逃げてはいけません。クマを刺激するのはやめましょう。

◆近づいてきたら・・・ まだ慌てない。

- * 遠くのクマが近づいてきたら・・・穏やかに声を出し、大きくゆっくり手を振り人がいることを教え、クマの目を見ながら、静かにその場を立ち去りましょう。
- * クマが立ち上がっても慌てない。周囲の確認するための行動です。
- * 突発的な遭遇！・ゆっくり手を振り穏やかに声を出し木等の障害物にかくれる。

◎ 野外で弁当の残飯などのごみ捨ては厳禁！人の食物に味をしめたクマは、人を回避しなくなり、しつこく人や家の近くに寄ってくるようになります！！

◎クマを発見した場合は、自身の安全を確保し、自然の家まで連絡してください。

事務室 0770-54-3100

ダニ・ハチ注意！

◆ダニ（マダニ）

* 大きさ2～3ミリ程度でササやぶなどに生息しています。近くを通る人間などに取りつき、皮膚に食い込み血を吸います。最初はチクリとするくらいで気づきにくいですが、3～4日間以上も吸い続け大きなイボのように膨れます。

血の栄養だけを吸い取り、不要物を人間の体内に戻しますが、この時ウィルス・細菌なども体内に送り込まれることがあるので危険です。

☆ 刺されないようにするには・・・

長袖・長ズボンで活動しましょう。首回りなどもタオルで隠すなどすると効果的です。活動後は、服についていないか、グループで互いに確認しましょう。活動後の服は着替え、可能であれば入浴・シャワーで体の汚れも落としましょう。

☆ 刺されてしまったら・・・

病院（皮膚科）で処置してください。

自分で引き抜くのはやめましょう。ダニの口が皮膚に食い込んでいるので、体がちぎれて頭だけが残ってしまいます。

◆スズメバチ

* スズメバチの活動時期は春から秋（5～11月）と言われています。特にオオスズメバチ・キロスズメバチは攻撃性が強く、刺された部分は激痛をともなってはれ上がり、場合によっては呼吸困難になったり、ショック死する場合があります。

☆ 刺されないようにするには・・・

* 長袖・長ズボンで活動しましょう。ハチは黒いものに反応しますので、白系や明るい色の服装を身につけ、帽子をかぶりましょう。香水やヘアスプレーなどもハチを刺激するのでできるだけ付けないようにします。

* ハチが飛び回っていたら近くに巣がある可能性があります。ハチは下が見えにくいので、身を低くしてその場から静かに立ち去りましょう。手やタオルを振り回して追い払うのはやめましょう。ハチは横に動くものに敏感なので危険です。

☆ 刺されてしまったら・・・

きれいな水で患部を洗い流し、毒液をポイズンリムーバー（事務室に備えています）で吸い出します。

個人差がありますが、おう吐、頭痛、めまいなどのアナフィラキシーショックと言われるアレルギー性ショック症状があらわれ、まれに死にいたることもあり、速やかに病院の診察を受けるようにしてください。

◎ ハチ・ダニに刺された！ハチが飛び回っていた！・・・などの情報は
すぐに自然の家事務室まで連絡ください

事務室 0770-54-3100

参考 マップ



地図の見方

-
- ハンティングゲーム
コース
(自然歩道)
-
- ぶんきてん
分岐点
-
- おも たてもの
主な建物
-
- おも つうか
主な通過ポイント
- 40
- ぶんきてんかん
分岐点間の所要時間 (分)









ハンティングゲーム【スコアカード】

チーム名： _____

【おなまえ】

ハンター担当（1人）			
罾子（猟犬）担当			

隠れている動物たちを探して、✓をつけよう。

いのしし	さる	うさぎ	ふくろう
			
✓	✓	✓	✓
りす	しか	きつね	くま
			
✓	✓	✓	✓

ハンティングゲーム【スコアカード】記入例

【対応表】

ハンター担当 (1人)

隠し (動物) 担当









ハンター役1名を決めて名前を書きましょう。

チーム名・班名を書きましょう。

チーム名:

隠れている動物を探す役(隠し)を決めて名前を書きましょう。

隠れている動物たちを探して、✓をつけよう。

いのしし		さる		うさぎ		ふくろう	
✓		✓		✓		✓	
りす		しか		きつね		くま	
✓		✓		✓		✓	